

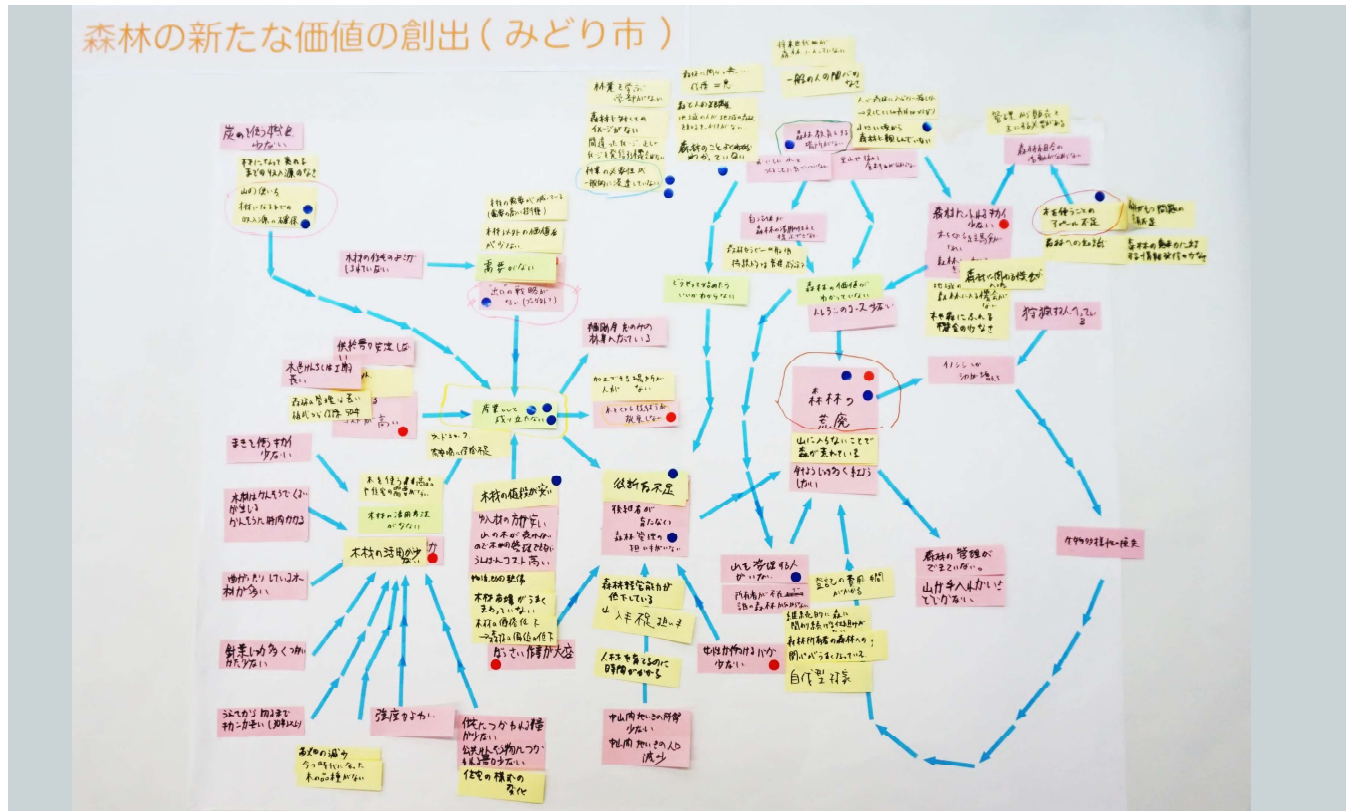
森林の新たな価値の創出

自治体名

みどり市

課題の構造図

テーマについて詳しい方や対象者へのヒアリング、自分自身の経験などから、チームのメンバーで課題を引き起こしている要因同士の複雑なつながりを紐解き、整理した図です。



フォーカスした問い

チームで話し合い、課題の構造図の中のどこにポイントを絞るといいかを定め、誰の・どんな行動を・どう後押しするのかを、「問い」のかたちにとまとめました。

1 森林資源への無関心

森林・林業に関心が無い県民（若い世代）が、現地での体験を通して、林業の重要性を知り、森林に関心を持って活用するために、何が可能か？

2 森林の活用方法がわからない

森林を活用できていない所有者が、森林に関心を持つ観光業などと関係を持つことで自分の森林を使って稼ぐことに気づくために、何が可能か？

未来の種

問いに対して、どんなアクションを起こすとより良い未来につながるのか、チームで話し合った意見の中から、特に実現してみたい「未来の種」となるようなアイデアの一覧です。

森林・林業情報共有ネットワーク

県内、各地域で森林・林業関係者と他地域で他分野の人がコミュニケーションを取れる場をつくる。群馬県版「キノマチ」会議、オンラインなどによる全国の林業関係者の会議。

群馬県森林ソロツアー

群馬県内の山で一人で登っても安全で手軽で行ける登山道とビュースポットをまとめたマップの制作。また森林セラピー、体験ツアーの参加者向けの地元の食材を使ったお弁当を提供し、スタンプを集めると交換できるような仕組みをつくる。

林業作業現場にライブカメラ！

～林業を通じて森林の大切さを知る～

林業作業場にライブカメラを設置し、林業の作業過程を配信する。また木のオーナー制度を取り入れ、1本から木の所有者になり、植え付け、下がり、枝打ちなどを体験しながら木を育てることができるようにする。

週末林業スクール

イベントのような単発のものではなくて、一般の塾のように継続的に山について学べる場所作りを行う。木・植物の見分け方・機械の使い方・刃の研ぎ方など植え付けから枝打ち、伐倒までのやり方を学び自分で一本の木を育てる。

巨木から知る木や森の機能と大切さ

自然や木に触れたいとき、知りたいとき、ゆっくりお酒が飲みたいときに、群馬県内にある巨木、古木マップを片手に各地の木を迎える仕組みをつくる。木に癒され、木や森林の大切さに気づけるようなツアーの開催やタイムカプセルのイベントの開催も企画。